

# にらさき

第2回定例会(6月) .....	P2
委員会活動報告 .....	P4
第2回定例会議結果 .....	P5
ここが聞きたい(一般質問) .....	P7



6.29 穂坂地区



6.30 甘利地区



7.1 北西地区



7.2 葦崎地区



7.3 北東地区



6月29日(土)から7月3日(水)の間、市内5地区で議会報告会を開催しました。多くの市民の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。当日の報告会の内容については、別に資料を地区回覧していますので、そちらをご覧ください。

# 令和元年第2回定例会（6月）

第2回定例会（6月）は、6月6日から6月24日までの19日間開催し、議会に提出された一般会計、介護保険特別会計に係る補正予算、条例の制定及び一部改正などについて、審議を行いました。

本会議で審議した議案等の結果は、P5の「令和元年第2回定例会議決結果一覧表」をご覧ください。

## □令和元年度一般会計予算

補正前の予算額 140億8,100万円  
 《補正予算額》 2億5,317万8千円  
 補正後の予算額 143億3,417万8千円

## □令和元年度介護保険特別会計予算

補正前の予算額 27億1,923万2千円  
 《補正予算額》 158万円  
 補正後の予算額 27億2,081万2千円

## ■一般会計補正予算の主な歳出

- プレミアム付商品券事業費…… 4,897万円
  - ・低所得者、子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券発行経費
- 定住促進住宅改修事業費 …… 7,694万5千円
  - ・サンコーポラス藤井住宅2号棟外壁等改修工事

- 災害対策事業費 …………… 208万6千円
  - ・コミュニティ助成事業の採択による自主防災組織資機材購入費
- 地区公民館管理運営費 …… 6,851万7千円
  - ・旭公民館大規模改修経費、相埒分館建設費補助金

## 【主な条例の一部改正等】

### ■介護保険条例の一部を改正する条例（議案第57号）

介護保険法施行令等の一部改正に伴い、消費税率の引き上げに対応した低所得者（住民税非課税世帯の方など）の保険料軽減措置を講ずる必要があるため、所要の改正が行われました。

《保険料率の改正》（太枠部分）※区分は条例第3条第1項中の号を示すもの

区分※	対象者	保険料	減額賦課		備考
			平成30年度	令和元年度	
第1号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護受給者の方</li> <li>・世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得と公的年金等収入金額の合計額が80万円以下の方</li> </ul>	30,800円	27,800円	23,100円	
第2号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得と公的年金等収入金額の合計額が80万円を超え、120万円以下の方</li> </ul>	46,200円	/	38,500円	令和元年度より新設
第3号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得と公的年金等収入金額の合計額が120万円を超える方</li> </ul>	46,200円		44,700円	令和元年度より新設

・施行期日：公布の日（平成31年4月1日から適用）

◇問合せ：長寿介護課 介護保険担当 ☎23-4313

## 【人事】

次の各恩賜林保護財産区管理会委員の任期が令和元年7月7日満了となるため、新たな委員の選任について、議会の同意を求める提案がされ、各管理会委員の選任に同意しました。

### ■ 第一鈴嵐恩賜林保護財産区管理会委員の選任について〔議案第61号〕

矢崎 俊男 氏（神山町）  
樋口 正幸 氏（神山町）  
駒井 正一 氏（神山町）  
小松 善幸 氏（神山町）  
向山 敬一 氏（若宮）  
小澤 和秋 氏（清哲町）

### ■ 第二鈴嵐恩賜林保護財産区管理会委員の選任について〔議案第62号〕

小屋 忠嗣 氏（本町）  
雨宮 賜 氏（清哲町）  
根岸 喜長 氏（神山町）  
駒井 英夫 氏（神山町）  
久保田豊一 氏（旭町）  
小池 正雄 氏（大草町）  
加藤 義幸 氏（龍岡町）

### ■ 第二御座石前山恩賜林保護財産区管理会委員の選任について〔議案第63号〕

小澤 辰雄 氏（清哲町）  
藤島 廣明 氏（清哲町）  
新藤東洋雄 氏（中田町）  
小川 龍馬 氏（中田町）  
井上 君雄 氏（中田町）  
高添 眞一 氏（中田町）  
山形 照典 氏（円野町）

### ■ 旭山恩賜林保護財産区管理会委員の選任について〔議案第64号〕

中込 祥彦 氏（旭町）  
榊形 昭平 氏（旭町）  
秋山 芳紀 氏（旭町）  
笹本 勝造 氏（旭町）  
山主 久 氏（旭町）  
功刀 徹治 氏（旭町）  
堀内 延和 氏（旭町）

### ■ 八森恩賜林保護財産区管理会委員の選任について〔議案第65号〕

小澤 辰雄 氏（清哲町）  
藤島 廣明 氏（清哲町）  
新藤東洋雄 氏（中田町）  
小川 龍馬 氏（中田町）  
井上 君雄 氏（中田町）  
高添 眞一 氏（中田町）

### ■ 戸沢日影半腹裾恩賜林保護財産区管理会委員の選任について〔議案第66号〕

渡邊 美邦 氏（円野町）  
秋山 忠 氏（円野町）  
日下 覺 氏（円野町）  
内藤 良定 氏（円野町）  
細田 徳宏 氏（円野町）  
河東 文彦 氏（円野町）  
山本 義武 氏（円野町）

## 【請願】

### ■ 韮崎警察署の名称存続を求める請願〔請願第31-6号〕

提出者：韮崎警察署の名称存続を求める会代表 外 27 名

## 表彰の伝達

本定例会の開会日冒頭で感謝状の紹介及び伝達を行いました。

### ■ 山梨県市議会議長会 感謝状

田原 一孝 議員

（市議会議長の職にあったもので、山梨県市議会議長会会員として功労があったもの）

守屋 久 議員

（市議会副議長の職にあったもので、山梨県市議会議長会会員として功労があったもの）

# 委員会活動報告

## 総務教育常任委員会

■令和元年6月19日  
委員会開催

〔主な審査事項〕

□議案第59号、第60号

・右の2議案は、審査の上、採択の結果、全員一致で可決すべきものとする可決しました。

□請願第3116号(新規案件)、

第2813号、第2911号、

第2914号、第3014号、

及び第3016号

・右の請願のうち、第3116号は採決の結果、全員挙手で可決すべきものとする可決し、他の案件については、委員から継続審査とする動議が出され、採決の結果、挙手多数でいずれも継続審査案件とすることに決しました。

## 市民生活常任委員会

■令和元年6月20日  
委員会開催

〔主な審査事項〕

□議案第55号、第56号及び

第57号

・右の3議案は、審査の上、採択の結果、全員一致で可決すべきものとする可決しました。

□請願第3111号

・右の請願は、委員から継続審査とする動議が出され、採決の結果、挙手多数で継続審査案件とすることに決しました。

## 産業建設常任委員会

■令和元年6月20日  
委員会開催

〔主な審査事項〕

□議案第54号、第58号

・右の2議案は、審査の上、採択の結果、全員一致で可決すべきものとする可決しました。

□請願第3112号、第3113号、

第3114号、第3115号

・右の請願は、委員から継続審査とする動議が出され、採決の結果、全員一致でいずれも継続審査案件とすることに決しました。

## 【提言書の提出】

### ■令和元年6月24日 議員削減に伴う財源の活用についての提言書の提出

昨年12月の議員定数の条例改正により、本年秋の市議会議員一般選挙から議員定数が2人減の16人となります。この議員定数の削減により生じた財源を市民福祉向上につながる施策に活用すべきであるという議員全員の考えの下、更なる子育て支援の充実、子育て世代の経済的負担軽減及び人口減少対策の充実のための財源として充当するよう、市議会として提言書を市長に直接手渡しました。



## 【意見書の提出】

### ■令和元年6月28日 「歴史と伝統ある葦崎警察署の名称存続を求める意見書」を知事及び県警察本部長に提出

葦崎警察署の甲斐市移転に伴い、その名称について、歴史と伝統ある「葦崎警察署」の名称存続を求める請願を受け、市民の感情等に配慮し、市議会として、知事及び県警察本部長に「葦崎警察署」の名称存続を求める意見書を提出しました。

## 令和元年 第2回定例会議決結果一覧表

### 賛否のあった議案

○：賛成 ●：反対（宮川文憲議長を除く）

議案番号	件名	功 正	秋 祥	金 洋	木 吉	小 栄	内 正	渡 吉	浅 裕	守 久	清 康	山 雄	田 一	興 賢	森 美	一 長	小 恵	結 果	
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	承認

### 全会一致の議案

議案番号	件名	結 果
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度一般会計補正予算（第5号））	承認
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度下水道事業特別会計補正予算（第3号））	承認
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて（税条例等の一部を改正する条例）	承認
報告第5号	平成30年度一般会計予算繰越明許費に係る歳出予算繰越額の報告について	了承
報告第6号	平成30年度一般会計歳出予算に係る事故繰越額の報告について	了承
報告第7号	平成30年度下水道事業特別会計歳出予算に係る事故繰越額の報告について	了承
報告第8号	平成30年度水道事業会計予算継続費に係る歳出予算繰越額の報告について	了承
報告第9号	平成30年度水道事業会計歳出予算に係る建設改良費の繰越額の報告について	了承
議案第52号	令和元年度一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第53号	令和元年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第54号	森林環境譲与税基金条例	原案可決
議案第55号	税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第56号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第57号	介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第58号	水道施設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第59号	消防ポンプ自動車購入契約の締結について	原案可決
議案第60号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第61号	第一鈴嵐恩賜林保護財産区管理会委員の選任について	同意
議案第62号	第二鈴嵐恩賜林保護財産区管理会委員の選任について	同意
議案第63号	第二御座石前山恩賜林保護財産区管理会委員の選任について	同意
議案第64号	旭山恩賜林保護財産区管理会委員の選任について	同意
議案第65号	八森恩賜林保護財産区管理会委員の選任について	同意
議案第66号	戸沢日影半腹裾恩賜林保護財産区管理会委員の選任について	同意
議 第2号	歴史と伝統ある葦崎警察署の名称存続を求める意見書の提出について	原案可決

# 一般質問

9人の議員が市政を問う

こちらが聞きたい  
ここが聞きたい

一般質問の内容は、項目は抜粋、質問と答弁は要約したものです。  
詳細な内容は、  
「[葦崎市ホームページ](#)→市議会→会議録検索」でご覧いただけます。  
録画中継も配信しています。

## 【政務活動費】

政務活動費は地方議会の議員が行う調査研究や、その他の活動を支援するため認められている経費で、議員報酬とは別に支給されます。

政務活動費の交付の対象、額及び交付の方法並びに当該政務活動費を充てることができる経費の範囲は、条例で定めることとされており、本市議会では「[葦崎市議会政務活動費の交付に関する条例](#)」の規定により、請求に基づき、会派（所属議員が1人の場合も含む。）の所属議員の数に月額1万円を乗じて得た額が交付されています。

### ■平成30年度 政務活動費会派別収支状況

(単位：人・円)

会派名	葦真クラブ	葦政クラブ	協伸クラブ	日本共産党
人数	5	4	3	2
収入	600,000	480,000	360,000	240,000
支出				
研究研修費		111,070	26,400	
調査旅費	108,590	26,010	77,976	
資料購入費		24,600		
広報費	503,452			238,944
その他		864		
合計	612,042	162,544	104,376	238,944
戻入額	△12,042	317,456	255,624	1,056
備考	不足額は所属議員により補填	所属議員の減員 H31.2.18		

会派名	新生クラブ	公明党	親和クラブ	計
人数	2	1	1	18
収入	80,000	120,000	120,000	2,000,000
支出				
研究研修費	30,000	25,000		192,470
調査旅費	46,220	9,350		268,146
資料購入費				24,600
広報費				742,396
その他				864
合計	76,220	34,350	0	1,228,476
戻入額	3,780	85,650	120,000	771,524
備考	結成日が H30.11.15のため 4ヶ月分の交付			

※交付額に残額が生じた場合は市に戻入（返還）します。

### ■平成30年度 会派調査研究の実施状況

会派名	研修先	研修内容	実施日時
葦真クラブ	(株) ミツウロコ	「ガス」マネジメントについて	平成30年 7月 5日
	サントリーグループ	・サントリーグループのダイバーシティ経営について ・水の資源性と人と自然との共生について	平成30年 7月 6日
葦政クラブ	TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター	質問本番の取り組み方	平成31年 1月16日
協伸クラブ	静岡県島田市	議会だよりの編集について	平成31年 2月12日
	静岡県袋井市	ペーパーレス議会の概要について	平成31年 2月13日
新生クラブ	駒ヶ根テレワークオフィス	テレワーク・サテライトオフィスについて	平成31年 2月 6日
	長野県諏訪市	ものづくり教育について	平成31年 2月 7日
	長野県茅野市	小中一貫教育について	平成31年 2月 7日
公明党	アットビジネスセンター	「自治体防災と議員の取り組み」セミナー	平成30年11月 7日

※上記、政務活動費は、報告書（領収書を含む）を市ホームページに掲載しています。



内藤 正之 議員  
[荏真クラブ]

### 執行部の人事について

**質問** 4月からの人事について市長のお考えを伺います。

**答**市長 この度の人事異動における女性課長職については、女性職員が先駆者としてチャレンジング精神を持ち、きめ細やかな視点を市政運営に積極的に取り入れるべく登用したものであります。今後は女性職員の活躍の場が増え、モチベーションの向上につながるものと考えております。

### 幼児教育・保育の無償化について

**質問** 無償化が施行された場合、どのような見通しを想定されているのか伺います。

**答**市長 現在、市内認可保育所と認定こども園は市外からの受託児童を含め、586名が利用しております。今後、無償

化により利用者の増加が見込まれますので、保育環境の整備や保育士の確保等に努めてまいります。

### 葦崎市内の自治会組織について

**質問** 本市の自治会加入率は70%前後と聞いております。今後、どのように運営していくのか見解を伺います。

**答**市長 平成29年度自治会アンケート調査の結果や地区長連合会役員会での意見などから多くの課題があることは認識しております。これまでも地区長連合会役員会において、地区役員負担軽減や組織の在り方などについて意見交換を行っておりますが、今後も引き続き協議、研究してまいります。

### 小規模企業者、小口資金融資制度について

**質問** 本年4月より中小企業を対象にスタートした小規模事業者小口資金制度の利用状況について伺います。

**答**市長 本年4月以降の利用状況は取扱金融機

### 保育園の民営化について

**質問** 民営化後の「すみれ葦崎保育園」について伺います。

**答**市長 民営化から2年目を迎えた「すみれ葦崎保育園」については、保育内容の充実や地域交流が盛んに行われ、保護者へのアンケート調査で好評価をいただくとともに、積極的な市内保育所との連携も図られております。今後、新園舎への建て替えも予定され、順調な運営がなされているものと認識しております。

### 葦崎市立病院の経営状況について

**質問** 平成30年度の決算状況について伺います。

**答**市長 平成30年度決算状況については、患者数及び診療単価の増により、約7千万円の黒字となりましたが、退職給付引当金などの特別損失を計上しておりますので、病院事業会計全体では約6百万円の純損失となります。



木内 吉英 議員  
[荏真クラブ]

### 葦崎警察署の移転について

**質問** 葦崎駅前交番について、老朽化による建て替えや候補予定地、交番の大型化による機能拡充と体制強化など過去にも質問いたしました。その後の進捗状況について伺います。

**答**市長 葦崎警察署と候補地や建て替え後の機能について意見交換を行ってまいりました。その後、県警及び警察署において検討を重ね、現在の駅前交番周辺を予定しているとの報告があり、過日、地元関係者にも説明をしたと伺っております。  
**質問** 葦崎警察署の名称については、市民から、明治時代より使用されている伝統ある葦崎警察署の名称の存続を求めよう要望が寄せられております。令和3年4月から甲斐市での新庁舎の供用が開始しますが、本市と

してどのような対応がなされているのか伺います。

**答**市長 葦崎警察署において庁舎移転に伴う説明会があり、新庁舎の名称案について、関係機関等の皆様から広く意見を求めた上で、本市及び甲斐市の意見を提出するよう依頼がありましたので、まずは意見集約を進め、警察署に提出する予定であります。

### 幼児・児童・生徒の安全対策について

**質問** 滋賀県大津市での保育園児と保育士が巻き込まれた事故、川崎市での児童や保護者が襲われた事件を受け、本市での安全対策について伺います。

**答**市長 市立保育所においては、これまでもマニュアルに沿った活動をしております。今回、改めて安全確保の徹底を図ったところであり、民間の保育施設についても、適切に対応されていると伺っております。  
**答**教育長 児童・生徒の登下校時の安全対策に

ついては、見守り活動や通学路の安全パトロールを実施しており、今回の事件、事故を受け、児童・生徒への安全指導について改めて徹底したところであります。引き続き安全確保に努めます。

### 成人式の年齢変更について

**質問** 成人年齢を20歳から18歳に引き下げるとする改正民法が2022年4月から施行されます。成人式の対象年齢を18歳にした場合、受験や就活シーズンで式典に参加しづらい時期となり、また、成人式には衣装などの費用がかかることから、進学準備などにも費用がかかる保護者の経済的負担が増えることにもなります。県内では甲府市が、これまでどおり20歳を対象に行うことを決めました。本市においても、早目に方向を示すべきと考えますが、見解を伺います。

**答**教育長 18歳を対象とした場合には大学受験や就職の準備と重なるなど負担が大きいため、2022年度以降も現行の20歳を対象といたします。



山本 雄次 議員  
【協伸クラブ】

その他質問

- ◆大門沢川について
- ◆峡北南部衛生センターについて

上ノ山・穂坂地区  
工業団地について

**質問** 当団地は、平成23年第1期造成事業竣工後の平成24年に救心製薬(株)の平成26年に(株)山梨日日新聞社、その後、平成30年には(株)テジーケーなどの企業が立地進出し、操業を開始しておりますが、入居企業が納付した平成30年度法人市民税の総額と法人市民税全体に占める割合はどのくらいか伺います。次に、第2期造成事業完了後の入居企業について、新たな進出企業名や業種の内訳、また現在残っている区画すべてが埋まったときは今後も用地取得や3期の造成も考えているのか伺います。併せて、地元雇用の状況について、平成24年の救心製薬(株)の進出から平成30年度までに立地操業している企業には各々どのくらい、地元の人達が雇用されているのか伺

います。

**答** 市長 始めに、入居企業の法人市民税についてであります。平成30年度の法人市民税の総額は3千百8万9,900円で、全体に占める割合は1.54%であります。続きまして、第2期造成事業完了後の入居予定企業についてであります。これまでに、(株)カサ・ピノ・ジヤパン、旭陽電気(株)、(株)テジーケーホールディングス及び昭和産業(株)の製造業4社と入居に係る協定を締結しており、このうち、(株)カサ・ピノ・ジヤパンにおいては、今月には操業を開始するところであり、なお、第3期造成事業につきましても、現時点での計画はありません。続きまして、地元雇用の状況についてであります。昨年度末で、救心製薬(株)が12名、(株)山梨日日新聞社が1名、(株)テジーケーが15名と伺っております。

徳島堰用水路について

**質問** 円野町取水口から御勅使までの転落防止フェンス工事が完了したようですが、残った未設置箇所は、どのくらいあるのか、今後の施工について伺います。今後の予定と事業費については、徳島堰土地改良区及び山梨県とも協議し、進めると思いますが、大体いつ頃完成になるのか、また、事業費はどのくらい見込むのか伺います。

**答** 市長 先ず、転落防止柵未設置箇所につきましては、徳島堰土地改良区が管理している市内の農業用水路の全延長14kmのうち、道路沿いの約1.8kmであります。転落防止柵の設置は、市道と用水路の共通の安全施設であるため、今後土地改良区が事業主体の土地改良施設維持管理適正化事業に助成し、早期完了に努めてまいります。次に、徳島堰土地改良区において、設置が困難な箇所の予定と事業費につきましては、現時点では、明確な事業計画はありませんが、関係機関と協議するなかで、検討してまいります。

園児・児童・生徒の安全対策について



小林恵理子 議員  
【日本共産党】

その他質問

- ◆市長の政治姿勢について
- ◆葦崎北西小学校給食室の火災について
- ◆防災対策について
  - ・減災リーダーとの連携について
  - ・戸別受信機の運用終了について

**質問** 大津市の事故をきっかけに、保育園の散歩コースや学校の通学路の安全点検などが行われていると聞いていますが、実施状況を伺います。地域の実情に即して、子どもたちが安心して歩けるような道路整備を検討し、必要な予算を確保して対策を進めることが急務と考えますが、市の見解を求めます。

**答** 市長 マニュアルに沿って安全確保を徹底しております。なお、散歩コースにつきましては、極力危険箇所を除いたルートを選定を行っております。

において、優先順位の高いものから順次整備を行っております。引き続き、関係機関と連携し、通学路の安全確保に努めてまいります。

**質問** 今年度、ブロック塀に関する補助制度がスタートしました。無料の耐震診断と診断の結果、危険性の高いブロック塀の除去工事費用の3分の2を市が補助するものです。この制度の周知・推進の取り組みについて見解を求めます。

**答** 市長 本年度、避難路、緊急輸送路、通学路のデータ化を行いますので、ホームページ上で公開するなど、制度の周知に努めてまいります。

**質問** 小田川地区北東小学校スクールバス停留所の安全対策を求める要望書が、関係するPTAの代表、地区長から市長及び教育長に提出されています。早急に対策を図るべきと考えますが、市の

**答** 市長 平成29年12月に、小田川五区、六区の連名での要望を受け、同月に県へ要望したところであり、現在、事業化に向け検討していると伺っております。

るであります。

中田町小田川地内における国道141号線の整備延長について

**質問** 小田川地内における国道141号線の整備事業は、3月に電線の地中化工事も終了し、カーブが解消され、拡幅により歩道も広く確保されています。地元では、この整備事業の終了後は、カーブがきつく、交通事故が多発している柳原神社付近から先にも整備を延長してほしいと要望が出されています。これまでの経過及び今後の見通しについて見解を求めます。

**答** 市長 平成29年12月に、小田川五区、六区の連名での要望を受け、同月に県へ要望したところであり、現在、事業化に向け検討していると伺っております。



渡辺 吉基 議員  
〔日本共産党〕

その他質問

◆憲法第9条の改憲問題  
について

国民健康保険につ  
いて

質問 資格証明書の発行  
件数については、201  
4年11月の内藤市長就任  
から、2015年30世帯、  
2016年45世帯、201  
7年45世帯、2018  
年43世帯と以前に比較し  
て減少してきました。と  
ころが今年5月現在、76  
世帯と増加しました。国  
民健康保険税の滞納者に  
ついては、実情をよく把  
握して相談にも対応し資  
格証明書は発行しないよ  
うにすべきです。見解を  
お聞かせします。

答 市長 対象世帯の実  
態調査により特別な事情  
等把握するなかで個々に  
対応しており、納税いた  
だいている保険者との公  
平性を保つ観点からも、  
これまでどおり慎重に対  
処してまいります。

質問 短期保険証の発行  
について伺います。本市  
の短期保険証の発行世帯

数は、今年5月現在で22世帯となっており、甲府市は、昨年度は3か月でしたが、今年度から6か月になりました。本市でも短期保険証の有効期限を1か月から6か月にして安心して医療機関に受診できるようにすべきです。見解をお聞かせします。

答 市長 保険証の更新が滞納者との接触の機会を増やし、納税相談につながるものと考えておりますので、現行どおり個々の事情にも配慮するなかで発行してまいります。

質問 国民健康保険税滞納世帯への差し押さえについて伺います。差し押さえの件数は、2016年度87件、2017年度84件、2018年度114件と増加しています。国民健康保険税滞納者に寄り添い実情をよく把握して対応すべきです。見解をお聞かせします。

答 市長 滞納世帯に対しては、日頃から窓口や

電話による納税相談や夜間の相談窓口の開設などを行い実情を把握し、対応しております。やむを得ず差し押さえを行う際には、差し押さえ禁止財産は除いたうえで慎重に行っております。

特別障害者手当につ  
いて

質問 特別障害者手当は、在宅で常時特別の介護を必要とする状態にある20歳以上の方に支給されます。本市での2018年度の受給者は何人で周知はどのようにされているかお聞かせします。

答 市長 受給者は20名で周知については毎年6月の広報に掲載するとともに障害者手帳交付時に制度の説明を行っております。

葦崎市立病院患者満足度調査につ  
いて

質問 患者満足度調査の結果をどのように分析し改善されたのか公表すべきです。見解をお聞かせします。

答 市長 公表はしておりませんが、調査結果を院内の検討委員会等で協議し、業務改善に努めているところでありま

子育て支援策につ  
いて

質問 母子健康手帳の機能を備えた子育て支援アプリの導入について伺います。子育て支援アプリは、スマートフォンやパソコンで電子ならではの便利な機能を使って、従来の母子手帳を補完するもので、妊娠中や子育て中のお母さん、お父さんをお子さんの月例に応じて子育てに関する情報や乳幼児健診、また種類の多い予防接種のスケジュールが管理され、事前にお知らせを直接受け取ることができ、行政にとっても情報発信のメリットがあります。更に、母子手帳に記録されている情報を電子データとして記録、保管ができ、日記のように写真とコメントを書き込み、子どもの日々の成長記録を残すことができ、導入について見解



森本由美子 議員  
〔公明党〕

その他質問

◆「食品ロス削減推進法」の成立による本市の取り組みについて  
◆フードバンク山梨との「子どもの貧困対策連携協定」の締結について

を伺います。

答 市長 子育て支援アプリの導入については、スマートフォンの普及に伴い民間企業によるアプリ開発が進められておりますので、情報を収集し、導入に向けた調査・研究を行っております。

質問 多子世帯への現在の支援策と今後の支援策についても伺います。

答 市長 多子世帯への支援策については、現在、第2子以降の保育料、放課後児童クラブ及びファミリーサポートセンター利用料の軽減等を行っております。今後の支援策については、庁内会議等で研究してまいります。

学校教育の国際化に向けた更なる取り組みについて

質問 国際化が日々進展する中、これからの時代を担う子どもたちが外国の人々に対して臆するこ

となく、また、偏見を持たずに同じ人間として分かり合え、時には議論や励ましを送り合う、そのような関係を結び合えれば素晴らしいことだと思っております。そのためにもネイティブスピーカーの発音を子どもたちに聞かせることは大変有効で、直接外国生まれの人と触れ合う体験は、国際人を育てることにおいて大変貴重な教育になるのではないのでしょうか。2020年度からの小学校における英語科の本格導入も既に本市では実施されており、専科教員の指導のもと、担任とALTが連携し工夫した授業が進められております。ALTは現在2名が市内5つの小学校を担当しておりますが、来年度から全小学校に一人ずつ任用することを提案いたしますが、見解を伺います。

答 教育長 今後は、3年間の外国語教育強化地域拠点事業の成果を踏まえ、児童の聴く力や話す力、コミュニケーション能力をさらに伸ばすため、増員についても検討してまいります。



清水 康雄 議員  
[親和クラブ]

### その他質問

- ◆防災行政無線の利活用について
- ◆建設工事等における指名について
- ◆山口地区農業用ため池の改修計画について
- ◆耕作放棄地対策について

## 運転免許証の自主返納について

**質問** 最近、新聞・テレビ等で高齢者による交通事故の報道が多く聞かれ、普通では考えられない事故が多発しております。高齢運転者が当事者となるケースが多く、原因はブレーキとアクセルの踏み間違い、更には咄嗟(とっさ)時の判断の遅れによるものであり、多くの尊い命が奪われております。これを防ぐためには、高齢者が運転に自信がなくなつた時には、自ら運転免許証を返納し、安心安全な生活を送ることが必要なことと思ひます。本市におきましては、運転免許証を自主返納された方々への支援として「韮崎市高齢者運転免許証自主返納支援事業」を本年4月より実施しておりますが、これまで何名の方が自主返納し、この支援を受けているかお聞き

します。

**答** 市長 返納者数は、昨年度が84人、本年度は5月末までに25人であり、これまでに高齢者運転免許証自主返納支援を決定した方は、37名となっております。

**質問** 運転免許証を自主返納したくても、住んでいる場所の状況により、自主返納すれば日常の生活に不便さをきたす方もおり、交通事故の危険性を感じていても、自主返納を躊躇(ちゅうちゅう)している方も多くいるのではないのでしょうか。1年の支援ではなく段階的に5年くらいの期間で支給できないかお聞きします。

**答** 総務課長 この事業は、運転免許証を自主返納していただくきっかけとなるよう、様々な検討をしたうえで、本年度から開始したものであります。市民バスの高齢者割引や在宅高齢者外出サ

ービスなどを実施しておりますので、段階的な支給や期間延長は、現時点では考えておりません。

## 下水道事業について

**質問** 本市の下水道事業につきましては、平成元年度より工事に着手し、

韮崎町、藤井町、龍岡町、大草町につきましては既に工事が完了し、更に旭町地内におきましては、旭団地の一部、北原、すずらん団地、南割地区が工事を完了し供用開始されております。これから先の中割、北割地区についても工事に着手しておりますが、今後の予定についてお聞きします。

**答** 市長 今後の予定についてはありますが、本年度は、旭町鑄物師屋地区の幹線及び山口地区の県道甘利山公園線の北側を整備してまいります。明年度以降につきましても、事業計画に基づき、引き続き整備を進めてまいります。

## 地区要望について

**質問** 平成29・30年度の要望数、実施数、今年度以降の実施予定数及び国や県への要望状況について伺います。

**答** 市長 要望数は延べ265件のうち実施数は80件であり、今後の実施予定数は42件です。要望については、その都度関係機関の担当部署に要望しております。

## 上ノ山地区の道路整備について

**質問** 上ノ山地区道路建設委員によるルート選定会議で協議された市道整備の進捗状況について伺います。

**答** 市長 いくつかのルートを選定し、メリット、デメリットを検討し、楯無堰側のバイパスルートが決定されました。上ノ山区臨時総会での承認を受け、概略設計の発注を行うところであります。

小沢 栄一 議員  
[韮和クラブ]

**質問** 今後の工事予定等について伺います。

**答** 建設課長 年内には概略設計を完了させ説明会を行い、その後、詳細設計、用地買収を経て工事に着手する予定です。

## 韮崎市民交流センター「ニコリ」について

**質問** (1) 青少年育成プラザ「ミアキス」及びカムバック支援の事業状況について (2) 地下北側スペースについて (3) 今後の事業計画について伺います。

**答** 市長 (1) 「にらさき愛の醸成」を目的に「ミアキス事業」、「韮崎版職場体験事業」、「にらさき事業」の3事業を軸に、「ふるさとにらさき」との関わりを深める活動を積極的に推進しています。(2) 引き続き防災倉庫として使用する予定です。(3) 「にらさきフェスティバル」、「相田みつを展」を開催し、まちなかに賑わいが生まれ様々な人が交流できる拠点となるよう更に努めてまいります。

**質問** ニコリへの期日前

投票所の設置について伺います。

**答** 総務課長 予定されている「参議院議員通常選挙」にニコリにも期日前投票所を1日開設する予定であります。

## 水道管の老朽化対策について

**質問** 修繕や管の入れ替えの計画及び漏水対策について伺います。

**答** 市長 平成23年度に策定した基幹管路耐震化計画に基づき、整備を進めております。漏水の多発する管路については、今後も早期に工事を実施し安定した水の供給に努めてまいります。

## 韮崎市社会福祉協議会について

**質問** 今後のあり方と要望事項について伺います。

**答** 市長 社会福祉協議会は、地域福祉を担う公益性の高い法人で老人福祉センターとデイサービスセンターの指定管理者として施設の管理運営も行っており、様々な事業を通じて地域の福祉施策を市と協働で行う組織であると考えております。また、要望については、調査し出来る限り反映するよう指導してまいります。



金井 洋介 議員  
[Nプロジェクト]

### 市内商工業の魅力の発信について

**質問** 半導体や金属加工品、食品など、身近であるのによく知られていない製造工程や機械を見ることができ、貴重な事業「ミラサキオープンファクトリー」への関わり方について伺います。

**答** 本市が他市に誇り得る「ものづくりのまち」としての卓越した技術や製品に触れて、その魅力を理解していただく機会を創出するため、製造現場の見学やものづくり体験等の催しなどが予定されております。オープンファクトリーは、商工会主催の事業ではありませんが、補助などの支援を行うとともに、より効果的で充実した事業となるよう、商工会と連携しながら取り組んでまいります。

**質問** 市では、NPO法人河原部社に委託し、生涯学習計画で掲げる「まち

ななくつろぎ空間づくり」の環境として、町なかベンを提案いたします。工業高校生などに依頼して、市内事業所のサポートを受けながら取り組み、商店街に彩りを加え、さらなる魅力の発信や「ものづくりのまち」のアピールにつながります。また、生徒がベンを完成させるまでには、デザインや座り心地、利用者の想像など、多くの学びの経験を積むことができません。完成後にも今後の改善点について考えていくと想像できます。利用する誰かのための感覚が育まれていくことが、物づくりに必要な感覚の形成に限らず、共助や社会性といった心の形成にも期待できると考えますが、見解を伺います。

**答** 市内企業の魅力を直接伝えるため、合同企業説明会形式の「ななくつろぎ展」を開催し、生徒と企業との交流・対話の場を設けました。また、職場体験を振り返り、校内へ職場体験記を掲示するなど、生徒間の情報の共有を図っております。得られた経験を生徒同士で共有することは進路選択など、将来を考えるきっかけになるものと期待しております。

**質問** 第3次まちなか活性化計画で掲げる「まち

ななくつろぎ空間づくり」の環境として、町なかベンを提案いたします。工業高校生などに依頼して、市内事業所のサポートを受けながら取り組み、商店街に彩りを加え、さらなる魅力の発信や「ものづくりのまち」のアピールにつながります。また、生徒がベンを完成させるまでには、デザインや座り心地、利用者の想像など、多くの学びの経験を積むことができません。完成後にも今後の改善点について考えていくと想像できます。利用する誰かのための感覚が育まれていくことが、物づくりに必要な感覚の形成に限らず、共助や社会性といった心の形成にも期待できると考えますが、見解を伺います。

**答** 市内企業の魅力を直接伝えるため、合同企業説明会形式の「ななくつろぎ展」を開催し、生徒と企業との交流・対話の場を設けました。また、職場体験を振り返り、校内へ職場体験記を掲示するなど、生徒間の情報の共有を図っております。得られた経験を生徒同士で共有することは進路選択など、将来を考えるきっかけになるものと期待しております。

## 9月定例会日程(予定)

- 8月29日 開会  
諸報告  
市長所信表明
- 9月 9日 代表質問・一般質問
- 10日 一般質問
- 11日 議案審議  
総務教育常任委員会(午後)
- 12日 市民生活常任委員会(午前)  
産業建設常任委員会(午後)
- 13日 財務常任委員会
- 18日 議案審議  
委員会報告  
閉会

- 上記日程は予定です。定例会前の議会運営委員会において正式に決定されます。※議会日より発行前に開会することもあるので、市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。
- 委員会の傍聴を希望する方は、開催日の2日前まで(休日を除く。)に申込手続きが必要です。
- 本会議は、パソコンやスマートフォン、タブレットで議会ライブ中継をご視聴いただけます。

### 編集後記

昨日、県内及び市内スポーツ界での明るい話題が豊富であります。郷土力士竜電関の新社役は元関脇富士桜以来47年ぶり、レスリングの文田選手、乙黒選手や卓球の平野選手の活躍など、実に胸躍る感動を私たちに届けてくれております。

議会では「議会だより」の内容充実のために、議会報告会においてアンケートを実施いたしました。ご協力に心から感謝申し上げます。今後市民の皆さんの負託にお応えしていきますのでご意見・ご要望をお寄せください。

議会だより編集委員会

- 委員長 宮川 文憲
- 副委員長 浅川 裕康
- 委員 一木 長博
- 森本由美子
- 山本 雄次
- 清水 康雄
- 守屋 久

# 令和元年度こども議会を開催しました



## こども議会 議員の皆さん

8月2日（金）、韮崎西中学校及び韮崎東中学校からそれぞれ9名の議員が選出され、18名の生徒の皆さんによる令和元年度こども議会が開催されました。議長に、山本真大さん（韮崎西中学校）、副議長に土井健太郎さん（韮崎東中学校）が就任し、市議会議場での議事を進行しました。

議員からは、学校に関わる身近な課題をはじめ、人口減少問題、防災対策、観光産業など、様々な質問が出され、市長、教育長、各課長による答弁が本番さながらに行われました。

こども議員の皆さんは、一同に緊張した面持ちでありましたが、本市の課題と現状を理解していただき、明るい韮崎市の未来を共に考えていただく絶好の機会となりました。

## ■ 韮崎市こども議会議員名簿

議席	議員名(敬称略)	学校名	議事の進行	
議長 18	山本 真大	韮崎西中学校3年	開会から8番議員まで	
副議長 17	土井 健太郎	韮崎東中学校3年	9番議員から閉会まで	
			質問項目	
議員 1	志村 ぼん	韮崎西中学校3年	1. 韮崎市の少子高齢化対策について	2. 韮崎市のサッカー振興について
” 2	清水 詠心	韮崎東中学校3年	1. 交通安全の強化について	2. 韮崎市の医療の充実・安全について
” 3	大久保 来音	韮崎西中学校2年	1. 韮崎市の公共交通の充実について	2. 韮崎市の魅力の発信について
” 4	岩下 陽万里	韮崎東中学校3年	1. 子ども110番の家マップの作成について	2. 市民のコミュニケーションの場について
” 5	浅川 天夢	韮崎西中学校3年	1. 本町商店街の振興策について	
” 6	木下 諒我	韮崎東中学校2年	1. 韮崎市の小学校と中学校との交流活動について 2. ネイティブの英語を知ることができる場所づくりについて	
” 7	大川 千尋	韮崎西中学校2年	1. 韮崎市営のスポーツ施設の老朽化への対策について 2. 若者に向けたイベントの開催などの移住政策について	
” 8	松林 かえで	韮崎東中学校3年	1. 韮崎市の人口減少について	2. 韮崎市のイメージキャラクターについて
” 9	諏訪 楓弥	韮崎西中学校3年	1. 韮崎市の課題点について	2. 韮崎市の人口減少による高齢化対策について
” 10	細田 望結	韮崎東中学校3年	1. 他の市町村と合併しなかった経緯について	2. 中田地区の道路整備について
” 11	上野 弥湖	韮崎西中学校3年	1. 韮崎市の産業や働く場所の減少について	2. 韮崎市の観光産業について
” 12	平賀 凜	韮崎東中学校3年	1. 信号のない横断歩道を渡る際の取組について	2. 学級に一台の電子黒板の設置について
” 13	小野 初花	韮崎西中学校3年	1. 山梨県に開通するリニアを利用した韮崎市の振興策について 2. 若者の投票率を上げる取組について	
” 14	大谷 侑輝	韮崎東中学校3年	1. 韮崎市の部活動の減少について	2. 韮崎市の街灯について
” 15	秋山 美友	韮崎西中学校2年	1. 韮崎市の防災対策について	
” 16	有井 啓悟	韮崎東中学校3年	1. 韮崎市全体の電柱の撤去について	2. 若者が働く魅力を知る機会づくりについて

★こども議会の様子は市ホームページで録画配信します。

◇問合せ：総合政策課政策推進担当（内線355～357） 12